

※ 今週のアウトルック(3/20~3/24)

先週はSVB,クレディ・スイス問題に大きく揺す振られる展開となりました。SVBファイナンシャルの破産申請、ファースト・リパブリック株の急落、クレディ・スイスとの取引制限など、まだまだ市場の動揺は終息していないように思います。

今週は、FOMCでの利上げが観測が幾分後退する中、米ドルを中心とした週初めの動きにまずは注目したいところです。

先週のドル円は132円から135円あたりまでの動きが続いたのち、週末に131円台まで下落してそのままNY市場を終了しました。地方銀行の破綻に対する警戒感が強くなっているようです。

今週は23日早朝にFOMCを控え、FRBの対応、今後の利上げペースに修正は入るのかなどに関心が集まっているようです。

ドル円の予想レンジは127円から135円です。

先週のユーロ円は、水曜日に145円付近から140円付近まで急落しましたが、週末にはなんとか140円台をキープしてそのまま終了しています。

今週は、まずクレディ・スイス問題の行方が注目されますが、テクニカル的には137円付近までの下落も考慮した方が良くかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは137円から145円です。

ポンド円も幾分軟調な展開となっています。155円付近まで下落の可能性も、考慮した方が良くかもしれません。

ポンド円の予想レンジは155円から166円です。

木曜日のFOMC、FRB議長定例会見で、SVB問題とインフレ抑制について、今後どのように対応するのか。

注目度が高まっているように思います

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。